

第19期福井糖尿病療養指導担当者教育講習会 6月講義施行ミニテスト

解答は解答用紙に記入してください。

以下の各文について、正しい文には○印、間違いのある文には×印を付けなさい。

- 1 SGLT2 阻害薬を用いた RCT(ランダム化比較試験)の一部では、心血管死、心不全による入院、総死亡を有意に減少させた。
- 2 78 歳男性、特に認知症もなく、生活は全般的に自立している。インスリン治療を行っている。この人の血糖管理目標は HbA1c で 7.0%~8.0%未満である。
- 3 初診患者、口渇多尿、倦怠感、体重減少を訴えているが、随時血糖 250mg/dl、尿ケトン陰性。外来で生活指導・栄養指導を開始し合併症精査しつづつ一ヶ月後再診とした。
- 4 癌化学療法において、一度だけ使用したノボリン N は残量が多いので、次回の 2 週間後の化学療法のため冷蔵庫で保存しておいた。
- 5 医師が治療用インスリンを現に処方して指導を行った場合は在宅自己注射指導管理料を支払ってもらい、必要物品はその点数に含まれるので別途代金はとらない。
- 6 在宅患者において、低血糖で意識が朦朧となっている場合は、救急車を要請しつつ、待っている間に口を空けさせて、キャンディや飲み物をなんとか摂取させる。
- 7 インスリン治療中の患者で、食事が全く取れない場合でも無条件にインスリンを中止しないよう指導する。
- 8 糖尿病患者、特に足病変のある人/リスクのある人については、靴下は白色を推奨する。
- 9 インスリン持続型を 20 時に 8 単位を一回注射する患者。20 時(インスリン注射直後)出発でハワイにいったら、到着後現地時間の 20 時になったらまた 8 単位を注射する。

解答欄

1	<input type="checkbox"/>	6	<input type="checkbox"/>
2	<input type="checkbox"/>	7	<input type="checkbox"/>
3	<input type="checkbox"/>	8	<input type="checkbox"/>
4	<input type="checkbox"/>	9	<input type="checkbox"/>
5	<input type="checkbox"/>		